



全日本大学準硬式野球連盟

ALL JAPAN UNIVERSITY JUNKO BASEBALL ASSOCIATION

清瀬杯 第 57 回 全日本大学選抜準硬式野球大会 実施要項

1. 主 催 全日本大学準硬式野球連盟
2. 主 管 東北地区大学準硬式野球連盟
3. 後 援 スポーツ庁、宮城県、仙台市、石巻市、名取市、(公財)全日本軟式野球連盟、東北地区軟式野球連盟、仙台市軟式野球連盟、全日本大学軟式野球協会、河北新報社
4. 協 賛 ナガセケンコー (株)、内外ゴム (株)、(株) 共同写真企画、ミズノ (株)、ゼット (株)、アシックスジャパン (株)、アメアスポーツジャパン (株)、(株) 東洋徽章
5. 会 期 令和 7 年 8 月 30 日 (土) ～ 9 月 3 日 (水) 予備日 9 月 4 日 (木)
6. 会 場 仙台市民球場、石巻市民球場、名取市民球場
7. 参加範囲 北海道 1、東北 1、関東 4、北信越 1、東海 2、関西 3、中国 1、四国 1、九州 2、計 16 校
8. 参加資格 参加チームは以下の条件を具備していること。
 - (1) 令和 7 年 6 月 30 日 (月) までに全日本大学準硬式野球連盟に登録されていること。ただし、6 月 30 日以降の追加登録者は、参加申込日までに個人登録が完了していること。
 - (2) 前項『参加範囲』の各地区連盟がその代表と認めたチーム。
 - (3) チームのメンバーは、参加申込書に記載の全日本大学準硬式野球連盟に登録している部長 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名以内、マネージャー 1 名、スコアラ 1 名、トレーナー 1 名、選手 30 名以内で編成すること。ただし、試合時のベンチ入りはその選手の中から 25 名以内とする。
 - (4) 背番号は監督 30 番、コーチ 26～29 番、主将 10 番とし、選手は 1～25 番、31～50 番とする。
9. 参加申込 全日本大学準硬式野球連盟 Web サイト (<https://junkoh.jp/>) 掲載の参加申込書を使用 (A3 サイズに拡大、手書き不可) し、大学の公印 (角印) を押印したもの 2 通を令和 7 年 7 月 11 日 (金) 必着で下記へ書留にて郵送すること。また、大会プログラム原稿用に同じデータをメールに添付して送付すること。

郵送先 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 軟式野球会館 5 階
全日本大学準硬式野球連盟 宛

データ送信先 東北地区連盟 藤田耕一 kiyoseregistration@junkoh.jp
10. 参加費 金 80,000 円
令和 7 年 7 月 11 日 (金) までに下記口座へチーム名にて振り込むこと。

振込先 三井住友銀行 新宿西口支店
普通口座 5297679 全日本大学準硬式野球連盟
11. 試合方式 トーナメント方式
12. 組み合わせ 令和 7 年 7 月 12 日 (土) 11:00 よりオンラインにて参加チームによる抽選を行う。
その様子は主管地区以外の 8 地区へ配信する他、結果を全日本大学準硬式野球連



全日本大学準硬式野球連盟

ALL JAPAN UNIVERSITY JUNKO BASEBALL ASSOCIATION

盟 Web サイトに掲載する。

- 13. 主将会議 日時 令和 7 年 8 月 30 日 (土) 14:00～15:00 (主将、主務の 2 名は必ず出席すること)
会場 仙台市民球場会議室(「全日本大会の競技運営に関する規則」を持参すること)
- 14. 使用球 全日本大学準硬式野球連盟公認球 H 号 (内外ゴム (株) 製)
- 15. 適用規則 2025 年度版公認野球規則、及び別に定める特別規則 (「全日本大会の競技運営に関する規則」) を適用する。
- 16. 大会規律 出場資格その他大会規律違反に対する措置は、全日本大学準硬式野球連盟審査委員会において決定する。
- 17. 表彰 優勝校 文部科学大臣賞状、優勝杯 (清瀬杯)、連盟表彰状、記念メダル
準優勝校 連盟表彰状、記念メダル
- 18. 開会式 日時 令和 7 年 8 月 30 日 (土) 16:00 (集合 15:00)
会場 仙台市民球場 (宮城県仙台市宮城野区新田東 4 丁目 1-1)
服装 ユニフォーム・スパイクシューズ (色は統一すること。メーカーの違いは可。)
- 19. 閉会式 令和 7 年 9 月 3 日 (水) 決勝戦終了後、仙台市民球場 (13:00 頃を予定)
- 20. 宿泊 ①主管地区幹旋、②各地区連盟が確保、③各地区連盟と協議の上、各大学で確保

※①の場合

宿泊 (宿舍、料金、宿泊数、取り消し・変更等) については、主管地区の指示を厳守すること。

(1) 各チームは主管地区が用意した宿舍に必ず 2 泊以上すること。勝ち進んだ場合は自動的に延泊となる。決勝戦を除き試合当日は必ず宿泊すること (負け帰り無し)。都合により宿泊先の移動、人数制限が発生する場合がある。

(2) 大会期間中の各チーム独自による宿泊の取消、変更は認めない。

(3) 幹旋希望地区の各チームに別紙案内を送付する。

- 21. その他 (1) 本大会への参加及び期間中の自家用車、レンタカー等の使用は禁止する (ただし、開催地区の使用及び大学所有や貸切バスは除く)。
(2) 競技中の選手の負傷等の事故については、大会本部で応急処置をすることとしているが、これ以上の負傷等については、主催者で責任を負えないため、各チームはあらかじめこの場合に備えて保険証を持参させるなど十分に配慮しておくこと。
(3) この要項にない事項については、全日本大会の競技運営に関する規則に準ずる。また、大会委員会の協議で決定する。

以上